



高砂青松 Rotary Club

The Rotary Club of Takasago Seisho, Japan



新旧合同委員会 (引継例会)



本誌は、職場や家庭に持ち帰って、皆様と一緒に読み下さい。



President

会長の時間

新型インフルエンザが、瞬く間に随分と身近に迫ってまいりました。先週の例会の時点では、新型インフルエンザウイルスは、外国経由で入ってくるものとばかり思われておりました。ところが、先週末の16日（土曜日）に神戸で感染が確認された高校生始め、感染が確認された人々には、海外への渡航歴も渡航者との接触もなかったようです。現在のところ、感染経路は全く判らないようです。



17日から18日にかけて、岡本幹事には大変なご苦勞をお掛け致しました。本日のこの例会を予定どおり開くのか、それとも取消とすべきなのか、多方面から情報を集めて頂きました。その結果、取りあえず、今日の例会は開催しようとの結論に至りました。

神戸の高校生に端を発した新型インフルエンザは、兵庫県全域から大阪府北・東部にかけて、刻々とその感染が広がって来ているようです。

兵庫県下全域に渡って、保育園から高等学校に至るまで休校となった関係もあり、このところ、各種会合の中止が多くなってきているように見受けられます。過度に萎縮することはないと考えますが、細心の配慮は必要であろうと思っております。今後の状況次第では、定款第6条第1節(c)の規定に基づき、例会を取り消さざるを得ない事態となるかも知れません。そうなった場合、急な連絡で皆さんにはご迷惑をお掛けすることになるかと思いますが、ご容赦頂きますようよろしくお願い致します。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか



Donation

ニコニコ報告

鹿間 行雄

新型インフルエンザの件で、随分と世間が騒がしくなってきました。過剰に反応することなく、冷静に対応したいものと思っています。

竹原 俊三

岡本幹事、先週は進行役を行って頂き有難うございました。

伊藤 勝之

昨夜、神戸で食事をしましたが、街では半数以上がマスクをしていました。飲食店やホテルは大変なようです。皆さん健康でがんばりましょう。

鹿間 虹美

インフルエンザに十分気をつけましょう。

京谷 慎平・小西 文孝

暑さが厳しくなって来ます。皆様お身体ご自愛下さい。

伊藤 勝之・西中 亮二

松尾さん、ようこそいらっしゃいました。

松尾 京一・松尾 毅

久しぶりに兄弟でロータリーに参加します。

都倉 達殊

誕生日お祝い有難うございました。

青木 裕加

お誕生日祝いを頂き有難うございます。

増田耕太郎

花を飾りましょう。

井野 隆弘・岩崎 勇人

早退致します。



Secretary

幹事報告

第37回 通算1401回

1. 回覧その他

国際ロータリー第2680地区より第10回ロータリー日韓親善会議のご案内が届いております。

国際ロータリー第2680地区より新型インフルエンザ感染対策・対応のお知らせが届いております。

武蔵伊織まつり奉賛会より祭り中止についてのお詫びが届いております。



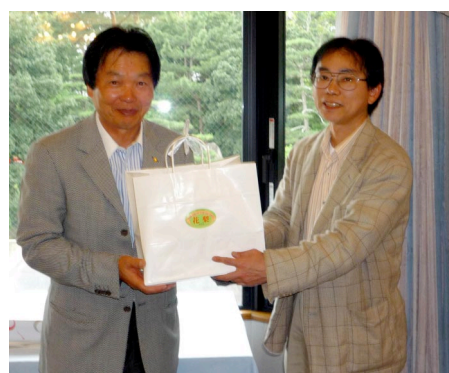
新世代委員会
国際青少年交換小委員会 委員
委嘱状
青木裕加 会員



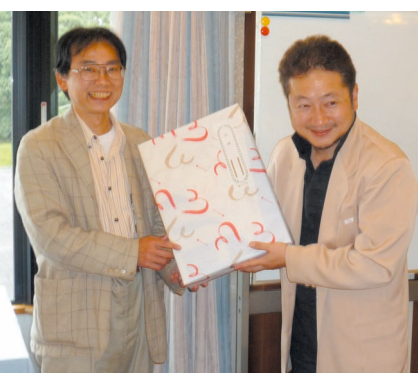
ゴルフコンペ成績

2009年5月21日(木) 於：加古川ゴルフ倶楽部

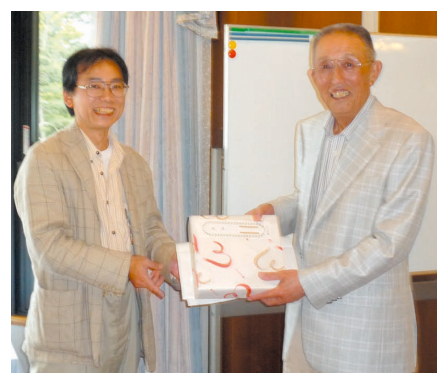
順位	参加者氏名	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET
優勝	小西文孝	40	45	85	12.0	73.0
準優勝	岩崎勇人	44	47	91	18.0	73.0
3位	中谷利幸	46	44	90	16.8	73.2
4位	中野哲郎	41	47	88	14.4	73.6
5位	尾上喜秀	58	43	101	26.4	74.6
6位	澤田孝彦	41	41	82	7.2	74.8
7位	新井哲三	45	48	93	18.0	75.0
8位	中右和宏	49	50	99	24.0	75.0
9位	鹿間行雄	55	48	103	27.6	75.4
10位	守光隆	51	49	100	24.0	76.0
11位	濱中幹雄	45	41	86	9.6	76.4
12位	京谷慎平	47	42	89	12.0	77.0
13位	亀本泰司	45	43	88	10.8	77.2
14位	志方正昭	48	43	91	13.2	77.8
15位	西中亮二	50	40	90	12.0	78.0
16位	信原智彦	52	54	106	27.6	78.4
17位	籠谷啓一	49	58	107	27.6	79.4
18位	都倉達殊	49	48	97	16.8	80.2
19位	西川敏彦	53	48	101	20.4	80.6
20位	永野力次	55	51	106	25.2	80.8
21位	後藤純次	55	55	110	28.8	81.2
22位	山名克典	47	56	103	21.6	81.4
23位	三宅俊宏	52	50	102	20.4	81.6
24位	片嶋純雄	51	49	100	18.0	82.0
25位	砂川仁史	67	55	122	31.2	90.8
26位	菱田克己	66	53	119	27.6	91.4



優勝 小西会員



準優勝 岩崎会員



3位 中谷会員

The Rotary Club of Takasago Seisho, Japan



高砂青松ロータリークラブ

通 算	第 3 8 2 回
2008 ~ 2009	第 1 2 回
日	平成 21 年 5 月 20 日
場 所	高砂商工会議所

出席者				臨時出席者	
鹿 間 行		増 田		中 右	プログラム
菱 田		森 脇	委任	竹 原	副幹事
岡 本		矢 野		澤 田	親 睦
小 林		鹿 間 虹			
廣 瀬	委任	原 田			

議案事項：

1. 緊急に例会を取りやめざるを得ない場合，会長・幹事で決定し事後に理事会で承認をとる。
毎年第 1 回の理事役員会で対応についての承認をとることに決定。
2. 「HP 作成にお願い」を配布する

次年度クラブ協議会開催のご案内

- ・ 日 時： 6月1日（月） PM6:00～
- ・ 場 所： ふれあいの郷 生石研修センター 1F
- ・ 出席対象者： 次年度理事・役員並びに各委員会委員長
(尚、欠席の場合は、必ず代理人のご出席をお願い致します)
- ・ 議 題： (1) 次年度事業計画審議
(2) 次年度事業予算審議
(3) 定款・細則・内規審議
(4) その他

例会記録 2009. 5. 20 (水) 通算1479回

ソング 「我等の生業」「歓迎歌」

四つのテスト 副 S.A.A. 嶋谷拓雄 会員

来訪ロータリ 松尾京一様(姫路西R.C.)

アン報告

出席報告 4月22日 会員数 52名 欠席者 6名 出席率 88.46% <修正による>
(この内出席免除者10名)

5月20日 会員数 52名 欠席者 8名 出席率 84.62%
(この内出席免除者10名)

Neighbor-club
information

近隣クラブINFORMATION

クラブ名	変更内容	日時・場所
姫路中央ロータリークラブ	姫路ロータリークラブとの交流例会	5/28(木)
明石北ロータリークラブ	休会(定款第6条第1節cによる)	6/23(火)
"	最終例会 移動例会	6/30(火) 6/25(木)
高砂ロータリークラブ	高砂医師会館 移動例会	5/29(金)

プログラム予定

5月27日(水)	6月3日(水)	6月10日(水)	6月18日(木)
クラブ協議会 (新委員会協議会)	各委員会報告	各委員会報告 (前週の続き)	創立記念例会 於:大黒天 【親睦委員会担当】

千 姫（せんひめ）

数奇な運命の悲劇のヒロイン



「千姫の 春やむかしの 夢の跡 子節」

姫路城西の丸の化粧櫓のすぐ下の自然石に千姫を詠んだ句碑が建てられている。昭和8年、俳句同人の白鷺会が建立したものだ。

数奇な運命に弄ばれたヒロイン。約10年暮らした姫路城入りするまでも、波乱の人生を送っていた。

徳川家康の孫。慶長2（1597）年、2代将軍秀忠と淀君の妹・お江（徳子）の長女として生まれた。なんとわずか2歳で豊臣秀頼と婚約。そして、7歳の時、

大坂城の秀頼の下へ嫁いだ。戦乱の世、もちろん政略結婚以外の何ものでもなかった。

それから10余年後、千姫にとっては実家と嫁ぎ先による戦いが始まった。徳川と豊臣との確執を一身に背負う非情さ。慶長19（1614）年の“大坂冬の陣”と、翌年の“大坂夏の陣”だ。その夏の陣で、天守を包む炎の中、夫の秀頼は淀君とともに自害した。

千姫は豊臣氏が滅ぶ直前に城を脱出したが、19歳の若さで後家となった。城主本多忠政の長男・忠刻（ただとき）の妻として姫路城入りしたのは元和3（1617）年。忠刻に見初められての再婚だった。

“判官びいき”とでもいうのだろうか。姫路にやってきた薄幸の美女に城下は沸いた。その姿を一目見ようと城下の者が大手門の前にたむろし、外出すると駕籠（かご）を遠巻きにした。いまでいう“追っかけ”である。

そんな状況を警戒し始めたのは徳川家周辺。千姫人気「反徳川」の温床にならないかと心配し、その人気に水を差そうとした。長男幸千代が3歳でなくなると「千姫には秀頼の亡霊が憑いている」とか、夫の忠刻が30歳でなくなると「千姫が体を求めすぎ死に至らせた」とかデマを流したのである。

嫌気がさした千姫は、弟の3代将軍家光の誘いもあって江戸に戻ったあと、出家。「天樹院」を名乗った。その後は歴史の表舞台には現れず、70歳で波乱の人生の幕を閉じた。

（主な参考文献＝寺林峻・著「播磨百人伝」神戸新聞総合出版センター）